
東方幻想レイディオ

yua

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

東方幻想レイディオ

【Nコード】

N4357Z

【作者名】

yua

【あらすじ】

幻想郷にラジオ！？

人間、妖怪、亡霊、神様、閻魔、あらゆる種族が警戒する中、一人と一匹が立ち上がる。

これは、ある人間の若者と可憐な妖怪の苦難と希望を描いたヒロイツクサーガである。

な、訳もなくある変わった人間の若者と、それに付き合う苦労性な

突っ込み妖蟲のドタバタストーリーである。
原作からの性格改変、多分に混じった二次設定、メタ、が許せる人
はどうぞ御一読を。

さあ、一夜限りの物語を初めよう

第一回前半：東方幻想レイディオ始まりました

ある日ある時、畑で鍬を支えに汗を拭っていた一人の若者が呟きました。

「このままではいけない」

その傍で畦に腰かけ、足をブラつかせていた妖怪が言いました

「何が？」

若者は答えます

「人間の尊厳を取り戻さねばならない」

穏やかな陽射しが降り注ぐ一面の畑は、耕された土の香りと共にのどかさを強調していました。

幻想郷は今日も平和です

『と、いう訳で始まりました。『東方幻想レイディオ』DJは人里の村人Aと』

『ぱーそなりていは『闇に蠢く光の蟲』リグル・ナイトバグがお送りします』

パッパヤパッパー

パヤパヤパッパー

『つて、ちよつと待てーい！』

『おや、リグルン。最初っからテンション高目だね、いいぜ俺も負けられねえ。』

『勝ち負けじゃないよ！じゃなくて、最初のモノログは何！？』

『この『東方幻想レイディオ』の成り立ちを初めての人にも分かりやすい様に入れたんだけど・・・』

『本当に最初だけじゃん！聞いた人は誰一人理解不能だよ！！』

『いや、あるいは八意様や八雲様、レミリア様なら理解されたかも』

『ああ、あそこら辺はねえ。言わなくても勝手に納得しそう・・・つてレミリアも？』

『こつ運命を見て何とかかんとか、後は「フツ、やはり運命通りか」とか言ったらば周りが戦慄するパターンで』

『微妙に馬鹿にしてない？それ』

『だからリグルはリグルンだと言っただ』

『あつ、ムカツと来たよ。ノミ湧かせてやる』

『止めて！それやられると一ヶ月は安眠出来ないの。農閑期だけで許して』

『・・・まあ、いいけど』

『（やるのは決定なのね）』

『ていうか、一部の人だけに解つても仕方無いじゃない』

『でも、話すと長くないかな。ここまでこぎ着けるのに一年近くかかったし』

『だよねえ、紫さんとの交渉はしんどかったし』

『まさか、目の前で予行練習させられるとは。顔合わせてやるラジオ放送とか、赤面モノだったぜ』

『にとりも良くここまで協力してくれたよね。幻想郷中にラジオを配ってくれたし』

『とまあ、積もる話も出てきて最初のCMな訳よ』

『うわっ、本当だ。この話はおいおいだね』

『では、一旦CMです』

『また後半で〜』

第一回前半：東方幻想レイデオ始まりました（後書き）

いつも貴方の生活に

（ボーダー商事）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4357z/>

東方幻想レイディオ

2011年12月15日00時50分発行